

「トラブルを解決するための練習をしよう」〈タブレットシート〉

連想ゲームをしてみよう！

()年()組()号 名前()

①



②



③



「トラブルを解決するための練習をしよう」〈タブレットシート〉



トラブルを^{かいけつ}解決するための練習をしよう

練習をふりかえりましょう。

ポイント	1回目	がんばりたい ポイント	2回目
言葉の意味を正しく伝える			
相手の気持ちを ^{そうぞう} 想像して伝える			
前向きな ^{ていあん} 提案をする			
☆ ()			

※ ☆には新しいポイントを書いてもいいですよ。

◇返信する言葉を考えてふせん紙に書きましょう。

1回目

2回目

「トラブルを解決するための練習をしよう」〈タブレットシート〉

ふ、り か、え り シー ト

() 年 () 組 () 号 名前 ()

1. 今日の学習をふりかえり、あてはまるマークに○をつけましょう。

(1) 学習に進んで参加できましたか。

できた	だいたいできた	あまりできなかった	できなかった
			

(2) トラブルを^{かいけつ}解決するためのポイントが分かりましたか。

分かった	だいたい分かった	あまり分からなかった	分からなかった
			

(3) トラブルを^{かいけつ}解決するためのポイントに気を付けて練習できましたか。

できた	だいたいできた	あまりできなかった	できなかった
			

(4) 今日学習したことを、これからの生活に生かしていきたいと思いませんか。

思う	だいたい思う	あまり思わなかった	思わなかった
			

2. 気付いたことや分かったこと、感じたことを書きましょう。

「トラブルを解決するための練習をしよう」〈タブレットシート〉

チャレンジシート

() 年 () 組 () 号 氏名 ()

	よくできた ◎ できた ○			練習後の感想	先生 から
	トラブルにならないための ポイント				
	正しく 伝える	相手の 気持ち を想像 して伝 える	前向き な提案 をする		
例	◎	○	◎	「ごめん」だけではなく、「ごかいさせちゃったね。ごめん」と書いた方がより伝わりやすいと思った。	よくできました!
①					
②					
③					

例

A：これ買ったんだ！



B：それよくない

A：何でそんなこと言うの！

B：カッコいい服だねって
言いたかったんだ。
ごめん。
今度着て来てね♡

①

A：このペンケース買ったんだ！



B：それ、やばいね

A：何でそんなこと言うの！

B：

②

A：推しのお番組見たんだ！



B：その人かっこよくない

A：何でそんなこと言うの！

B：

③

A：待ち合わせ場所まで
いっしょに行こう！

B：何で来るの

A：何でそんなこと言うの！

B：

☆トラブルを解決するためのポイントを使った場面があったら書きましょう。

(いつ、どこで、だれが、どのように解決したかなど具体的に)